

よこごし 横越		ゆたか 浩 YOKOGOSHI Yutaka	
生活科学部 管理栄養士養成課程 教授 保健管理センター長（併任）			
PROFILE 研究者略歴		DATA 主な業績	
■生年月	1958年11月	■主な学会及び社会活動等	1) 四国大学オープンカレッジ： 「患者様のための医学力講座1」 ～健康も自己責任時代を生きる～
■学位	医学博士（徳島大学/1990.10）	■主な受賞歴	徳島大学三木康楽受賞（1988）
■学歴	徳島大学医学部医学科卒業（1984.3） 徳島大学大学院医学研究科（内科学専攻）修了（1990.10）	■主な研究論文・著書等	1) 「Isolation and characterization of a novel trypsin-like protease found in rat bronchiolar Clara cells」(共著、1992、J Biol Chem 267巻、p.13573-9) 2) 「Analysis of the Gs α gene in growth hormone-secreting pituitary adenomas by the polymerase chain reaction-directing sequencing method」(共著、1993、Acta Endocrinol129巻 p.301-6) 3) 「Tissue specific molecular heterogeneity of human growth hormone releasing hormone receptor protein」(共著、1996、FEBS Letters394巻 p.1-4) 4) 「Identification and characterization of vitamin C like reducing activities in 'Awa-bancha', a fully fermented tea leaves traditionally consumed at Tokushima」(共著、2002、Abstract of 26 th International Congress of Internal Medicine10-P-25) 5) 「発酵茶類におけるビタミンC様還元活性の分子多様性」(共著、2002、『生化学』74巻 p.1044)
■主な職歴	徳島大学医学部助手（1992.11） 文部省長期在外研究員としてアメリカ合衆国（ペンシルバニア大学）へ出張（1994.10） 客員研究員としてアメリカ合衆国（ペンシルバニア大学）へ出張（1995.8） 四国大学生活科学部助教授（2001.4） 四国大学学生部保健管理課長（併任）（2002.4） 四国大学生活科学部教授（2003.4）		
■専門分野	食品中の抗酸化物質の同定と酸化ストレスの関与する病態の治療に関する研究		
■現在の研究	体内の代謝過程で生じるフリーラジカルや活性酸素種は細胞膜傷害、蛋白修飾、DNA 損傷などにより細胞を傷害する。我々は、食品由来のビタミンCとは異なる未知の抗酸化活性の単離・同定ならびに、各種病態における酸化ストレスの関与を明らかにすることを通じて、生活習慣病や老化をコントロールすることを目指している。		
■所属学会	日本内科学会、日本内分泌学会、日本生化学会		
■担当授業科目	【学部】 卒業研究、分子病態栄養学実験、分子生体システム学、分子病態栄養学、解剖生理学Ⅱ、分子病態システム学、人体・疾病の成り立ち、総合臨床栄養学 【研究科】 特別研究Ⅰ・Ⅱ		